

那須塩原市農業委員会

# 第27回総会議事録

令和7年8月25日(月)

いきいきふれあいセンター 大会議室

1. 開催日時：令和7年8月25日（月）午後1時30分～午後2時45分

2. 場 所：いきいきふれあいセンター 大会議室

3. 出席委員：19名

|         |    |       |    |    |        |
|---------|----|-------|----|----|--------|
| 会長      | 7  | 加藤 拓央 | 委員 | 10 | 月井 喜美郎 |
| 会長職務代理者 | 14 | 金田 廣衛 | 〃  | 11 | 岡本 利江  |
| 委員      | 1  | 石崎 清  | 〃  | 12 | 木下 久雄  |
| 〃       | 2  | 秋元 誠  | 〃  | 13 | 神藤 芳定  |
| 〃       | 3  | 菊地 喜芳 | 〃  | 15 | 辻野 岩男  |
| 〃       | 4  | 君島 良一 | 〃  | 16 | 菊地 瞳   |
| 〃       | 5  | 槌江 栄作 | 〃  | 17 | 松本 忠太  |
| 〃       | 6  | 高瀬 和夫 | 〃  | 18 | 一戸 養子  |
| 〃       | 8  | 室井 孝美 | 〃  | 20 | 白井 通   |
| 〃       | 9  | 斎藤 栄  | 〃  |    |        |

4. 欠席委員：菊地 寿行委員

5. 議事録署名人の指名：議席番号4番 槌江 栄作委員、5番 君島 良一委員

6. 議 事

- 1) 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について
- 2) 議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請について
- 3) 議案第3号 農地法第5条の規定による許可申請について
- 4) 議案第4号 農業振興地域整備計画の変更について(編入関係)
- 5) 議案第5号 農業振興地域整備計画の変更について(除外関係)
- 6) 報告第1号 会長専決処分の報告について
- 7) 報告第2号 農地法第3条の3による届出の受理について（相続等による権利移動）
- 8) 報告第3号 農地中間管理事業の推進に関する法律第22条の2による共有者不明農用地等の不確知共有者の探索の要請について

7. 事務局職員

|           |       |    |       |
|-----------|-------|----|-------|
| 事務局長      | 押久保 昭 | 主事 | 藤田 なな |
| 局長補佐兼農政係長 | 織田 暢子 |    |       |
| 農地係長      | 上野 純宏 |    |       |

8. 傍聴人：なし

《会議内容》

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議長     | ただ今より、那須塩原市農業委員会第27回総会を開会いたします。<br>今回の欠席委員は、菊地寿行委員です。<br>在任委員20名、出席委員19名、<br>過半数となりますので、総会は成立していることを報告いたします。<br>次に「議事録署名人の指名」を行います。<br>議事録署名人は、那須塩原市農業委員会総会規則第19条第2項に「議長が総会に諮<br>って定める」と規定されております。<br>総会規則に基づき議長が指名することで御異議ございませんか。<br>《異議なしの声、多数》<br>異議なし多数と認め、議席番号4番樋江栄作委員と5番君島良一委員を指名いたしま<br>す。それでは議事に入ります。<br>議案第1号「農地法第3条の規定による許可申請について」を議題といたします。<br>番号1番について、菊地喜芳委員の報告を求めます。                                                                                                                                                  |
| 菊地喜芳委員 | 議案第1号、番号1番について報告します。農地を売買する申請です。<br>申請内容は、議案書記載のとおりです。<br>調査は、8月10日、午前10時頃、申請人宅で申請人から行いました。<br>申請地は、那須塩原市立高林小学校より北へ300メートルに位置しています。<br>譲受人が申請に至った経緯は、申請地は、譲受人の農地が譲渡人の農地を囲むように<br>あり、何も作っておらず、今回譲受人に売買することになりました。<br>譲受人が所有する農地の利用状況は、耕作面積699アールでイタリアン、デントコ<br>ーンを作付けしております。<br>申請地の耕作予定は、飼料作物を作付け予定です。<br>調査の結果、申請地は、今後も引き続き耕作されることが見込まれます。<br>また、農地法第3条第2項各号に該当しないことも確認し、許可相当と判断しまし<br>た。以上で調査報告を終わります。                                                                                                                             |
| 議長     | 報告が終わりました。番号1番について、質疑、御意見はございますか。<br>《特に意見なし》<br>無いようですので、菊地喜芳委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。<br>《異議なしの声、多数》<br>異議なし多数と認め、番号1番については許可することに決しました。<br>番号2番について、白井通委員の報告を求めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 白井通委員  | 議案第1号、番号2番について報告します。農地に賃借権を設定する申請です。<br>申請内容は、議案書記載のとおりです。<br>調査は、8月15日、午前9時頃、申請地で申請人から行いました。<br>申請地は、北弥六公民館より北西へ約400メートルに位置しています。<br>譲受人が申請に至った経緯は、会社を定年後、相続した土地で野菜を栽培していま<br>す。新たにヘーゼルナッツを栽培するにあたり、土地を探していたところ、今回の申<br>請に至りました。<br>譲受人が所有する農地の利用状況は、約1ヘクタール相続しています。相続以前から<br>契約で、近くの農家に60アールを貸しています。その他40アールで野菜と果樹を<br>作っています。<br>申請地の耕作予定は、ヘーゼルナッツを栽培し、3、4年後に収穫となります。長野<br>での勉強会にも参加し、栽培技術を高めています。少し乾燥させて、契約している<br>ところに出荷予定です。<br>調査の結果、申請地は、今後も引き続き耕作されることが見込まれます。<br>また、農地法第3条第2項各号に該当しないことも確認し、許可相当と判断しまし<br>た。以上で調査報告を終わります。 |
| 議長     | 報告が終わりました。番号2番について、質疑、御意見はございますか。<br>《特に意見なし》<br>無いようですので、白井通委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。<br>《異議なしの声、多数》<br>異議なし多数と認め、番号2番については許可することに決しました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

辻野岩男委員

番号3番について、辻野岩男委員の報告を求めます。

議案第1号、番号3番について報告します。

農地に解除条件付きの賃借権を設定する申請です。

申請内容は、議案書記載のとおりです。

調査は、8月12日、午前8時50分頃、申請地で申請人から行いました。

申請地は、那須塩原市立西小学校より北東へ約2キロメートルに位置しています。

譲受人が申請に至った経緯は、譲受人は、太陽光発電の下で農作物を栽培し、地球温暖化対策のひとつとして取り組む会社で、茨城県の筑西市に本拠を置き、茨城県全域に渡って広域的に取り組んでいる会社です。現況は、遊休農地化しており、譲渡人は87歳と高齢であり、このことを考えると、この計画は妥当であると考えます。

譲受人が所有する農地の利用状況は、約18ヘクタール、自作地3.1ヘクタール、借入地14.9ヘクタールです。トラクター4台、耕耘機2台、セーフティローダー1台、軽トラック2台を確保しています。

申請地の耕作予定は、正式に土壤診断をしてから決めていくということですが、そば、さつまいも、さといも、日陰でも育つ作物を予定しているとのこと。

調査の結果、申請地は、今後も引き続き耕作されることが見込まれます。

また、農地法第3条第2項各号に該当しないことも確認し、許可相当と判断しました。以上で調査報告を終わります。

議長  
石崎清委員

報告が終わりました。番号3番について、質疑、御意見はございますか。

今の説明なんですけど、作物を作るということなんですけど、譲受人が茨城県の方ということで、地元の人を雇用してやるのか、その辺のところをお聞きしたいです。

辻野岩男委員

私の聞き取りの範囲内では、那須塩原市に一人従業員が、イージーファームという会社に勤めているのですが、その人がやるということではなくて、通作するとのこと。現実的に賃借料が5反歩、2万5千円ということで、すごく安いんですが、ソーラーパネルを設置して発電をして売買するようになると、10倍に跳ね上がるということで、通作も十分可能ですし、そういう実績も茨城県内でやっているということで、車で1時間30分くらいだそうで、これを考慮しても十分やっていけるということ。

議長

ちょっと辻野委員よろしいですか。今太陽光発電の収益とありましたが、どこから出てきたのですか？

辻野岩男委員

ここの会社自体が、太陽光を設置して作物を作るという会社で、もう一つ同族会社で太陽光発電会社というのが別にあってスムーズに売電できるということです。

議長

他に、質疑、御意見はございますか。

月井喜美郎委員  
上野農地係長

権利の種類で、解除条件付きとありますが、これはどのような条件なのですか。

今ほど解除条件付きの御質問があったので、私の方から御説明をさせていただきます。一般法人につきましては、解除条件を付けて、持ち主の方が返して欲しいと言った時に、自動的に返せるような契約方法、それが解除条件付きの契約となっており、ちなみに今回のイージーファームにつきましては、茨城県内で農地所有適格法人になっている会社なのですが、今回のこの土地に関しては、解除条件付きの契約をしていると、契約書の方も事務局で確認しています。28年間の解除条件付きの契約というところまで確認してございますので、今回については解除条件付きでこちらの処理をさせていただいたところでございます。以上です。

議長

他に、質疑、御意見はございますか。

《特に意見なし》

無いようですので、辻野岩男委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。

《異議なしの声、多数》

異議なし多数と認め、番号3番については許可することに決しました。

番号4番について、菊地寿行委員が欠席のため、事務局の報告を求めます。

上野農地係長

議案第1号、番号4番について、菊地寿行委員に代わり報告します。

農地を売買する申請です。申請内容は、議案書記載のとおりです。

調査は、8月12日、午後1時30分頃、申請地で代理人から菊地寿行委員が行いました。

申請地は、那須塩原市立鍋掛小学校より北へ約900メートルに位置しています。

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>譲受人が申請に至った経緯は、譲渡人の事業が破綻したため、管財人の申請により売買にかけられ、それを大きく営農している譲受人が事業拡大のため、購入するに至りました。</p> <p>譲受人が所有する農地の利用状況は、水稻7, 598アール、畑で牧草を1, 160アール作付けし、乳牛を650頭飼育しています。トラクター14台、乾燥機5台、コンバイン5台を所有しています。</p> <p>申請地の耕作予定は、引き続き水稻を作付けしていく予定です。</p> <p>調査の結果、申請地は、今後も引き続き耕作されることが見込まれます。</p> <p>また、農地法第3条第2項各号に該当しないことも確認し、許可相当と判断しました。</p> <p>続いて、議案書3ページをご覧ください。</p> <p>本件は、法人による農地の取得のため、農地所有適格法人としての適格について報告するものです。</p> <p>初めに法人形態要件でございますが、法人の概要欄をご覧ください。</p> <p>譲受人は、平成29年6月に設立された株式会社です。</p> <p>定款及び法人登記簿より株式を公開していないと確認できることから要件を満たしております。</p> <p>次に事業内容要件ですが、当該法人は、直近の売上高の全てが農業売上であり、農業売上高が売上高の過半とする要件を満たしております。</p> <p>続いて社員要件の欄ですが、株主名簿により、法人の行う農業への常時従事者が議決権の過半を保有しており、議決権要件を満たしております。</p> <p>最後に業務執行役員要件の欄ですが、役員の過半が年間150日以上 of 農業の常時従事者であり、そのうち1人以上が直接農業に従事しておりますので役員要件も満たされております。</p> <p>以上のことから、議案第1号、番号4番の譲受人は、農地法に規定された農地所有適格法人としての要件の全てを満たしていることを確認いたしました。以上です。</p> |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号4番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、番号4番の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 白井通委員  | <p>異議なし多数と認め、番号4番については許可することに決しました。</p> <p>番号5番について、白井通委員の報告を求めます。</p> <p>議案第1号、番号5番について報告します。</p> <p>農地所有権の持ち分を贈与する申請です。申請内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>調査は、8月13日、午前8時30分頃、申請地で代理人から行いました。</p> <p>申請地は、北弥六自治公民館より北西へ約500メートルに位置しています。</p> <p>譲受人が申請に至った経緯は、譲受人は譲渡人の実の姉で、千葉県に住んでいます。</p> <p>二人とも高齢となり、今後の土地の有効利用を考え、今回の申請に至りました。</p> <p>譲受人が所有する農地の利用状況は、現在は自家野菜を栽培しています。</p> <p>申請地の耕作予定は、今後も自家野菜を栽培予定です。</p> <p>調査の結果、申請地は、今後も引き続き耕作されることが見込まれます。</p> <p>また、農地法第3条第2項各号に該当しないことも確認し、許可相当と判断しました。</p> <p>以上で調査報告を終わります。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号5番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、白井通委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 一戸養子委員 | <p>異議なし多数と認め、番号5番については許可することに決しました。</p> <p>次に、議案第2号「農地法第4条の規定による許可申請について」を議題といたします。</p> <p>番号1番について、一戸養子委員の報告を求めます。</p> <p>議案第2号、番号1番について報告します。</p> <p>宅地拡張として転用するための申請です。申請内容は、議案書記載のとおりです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>申請地は、那須塩原市役所本庁舎より西へ約1.2キロメートルに位置しています。</p> <p>申請に至った経緯は、申請地は、昭和50年に市道の拡幅工事のため残地となりましたが、同時期に隣に自宅を建築しており、その残地となった申請地に塀を回してしまい、今般改めて申請に至りました。また、昭和50年から一般住宅敷地として利用していましたので、今後はこのようなことの無いよう農地法を遵守する所存でございますとする始末書が添付されております。</p> <p>申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第3種農地であるため、立地基準上問題ありません。</p> <p>事業計画は、申請地で、宅地拡張をする内容となっております。</p> <p>雨水排水は地下浸透にて処理します。</p> <p>既存のブロック塀により、土砂及び雨水の流出を防ぎます。</p> <p>現地調査は、8月21日、午前11時10分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。</p>                                                                                                                        |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号1番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、一戸養子委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号1番については許可することに決しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 槌江栄作委員 | <p>番号2番について、槌江栄作委員の報告を求めます。</p> <p>議案第2号、番号2番について報告します。</p> <p>駐車場として転用するための申請です。申請内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申請地は、黒磯総合運動場より西へ約100メートルに位置しています。</p> <p>申請に至った経緯は、申請人は申請地に隣接した土地に住んでおります。申請人が所有する土地の一部を転用し、長男の家を建てましたが、家族の自動車が増え、駐車場が狭くなり、また、長男の経営する会社の従業員の駐車場としても使用したく本申請に至りました。また、平成25年頃から駐車場として利用しており、許可を受けずに駐車場として利用していたことは深く反省していますとする始末書が添付されております。</p> <p>申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第3種農地であるため、立地基準上問題ありません。</p> <p>事業計画は、申請地で駐車場を造成する内容となっております。</p> <p>雨水排水は敷地内浸透にて処理します。</p> <p>平坦地のため、土砂及び雨水の流出はありません。</p> <p>現地調査は、8月21日、午前10時55分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。</p> |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号2番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、槌江栄作委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号2番については許可することに決しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 菊地瞳委員  | <p>次に、議案第3号「農地法第5条の規定による許可申請について」を議題といたします。</p> <p>番号1番について、菊地瞳委員の報告を求めます。</p> <p>議案第3号、番号1番について報告します。</p> <p>売買により宅地分譲として転用するための申請です。</p> <p>申請内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申請地は、那須塩原市立三島小学校より西へ1.5キロメートルに位置しています。</p> <p>申請に至った経緯は、申請地は、数年前までは水稻を作付けしておりましたが、近年ではトラクターでの除草作業を行うのみという現状でした。隣接地が住宅化したことと、譲渡人が高齢であり後継者も居ないことから、土地の将来を考えて今回の申請に至ったということです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                |

議長  
上野農地係長

議長

松本忠太委員

申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第3種農地であるため、立地基準上問題ありません。  
事業計画は、申請地にて宅地分譲を造成する内容となっています。  
上下水道は市の施設を利用し、雨水排水は雨水浸透槽にて処理します。  
周囲にコンクリート擁壁を設置し、土砂及び雨水の流出を防ぎます。  
現地調査は、8月20日、午前10時35分頃に行いました。  
調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。  
番号1番について、事務局から補足願います。  
番号1番について補足します。  
本件は、県農業会議常設審議委員会諮問案件となります。また、都市計画法の許可も必要となるため、指令書の交付は、常設審議委員会からの答申日または、都市計画法の許可日のいずれか遅い日となります。以上です。  
報告が終わりました。番号1番について、質疑、御意見はございますか。  
《特に意見なし》  
無いようですので、菊地瞳委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。  
《異議なしの声、多数》  
異議なし多数と認め、番号1番については許可相当とし、常設審議委員会に諮問いたします。  
番号2番及び3番について、松本忠太委員の報告を求めます。  
議案第3号、番号2番について報告します。  
賃貸借により現場事務所、資材仮置場として一時転用するための申請です。  
申請内容は、議案書記載のとおりです。  
申請地は、那須塩原市立高林小学校より北東へ約250メートルに位置しています。  
申請に至った経緯は、那須塩原市発注の高林第2配水地低水位弁更新事業に伴い、隣接申請地に現場事務所、資材仮置場として一時転用するための申請です。  
申請地の立地状況は、申請地は、周辺農地の広がり10ヘクタール以上の区域内にあるので、第1種農地となります。  
本件は、一時転用であるため、立地基準上問題ありません。  
事業計画は、那須塩原市発注の高林第2配水池定水位弁更新工事のための現場事務所、資材仮置場とする内容となっています。  
雨水排水は敷地内自然浸透にて処理します。  
周囲に農地がないため、周辺農地への影響はありません。  
転用に先立ち公共工事による農地の一時使用届が提出されております。  
現地調査は、8月21日、午前9時50分頃に行いました。  
調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。  
議案第3号、番号3番について報告します。  
売買により一般住宅として転用するための申請です。  
申請内容は、議案書記載のとおりです。  
申請地は、那須塩原市立黒磯中学校より北西へ約800メートルに位置しています。  
申請に至った経緯は、譲受人の父が、昭和49年頃からクリーニング店を開業、建物を建築し、現在まで使用し、宅地であるため、申請地を買い取るため、所有権登記で判明し、今回の申請に至りました。  
また、昭和49年頃から無許可で店舗兼一般住宅として利用してしまいました。現在は廃業し一般住宅として利用しています。今後はこのようなことの無いようにいたしますとする始末書が添付されております。  
申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第3種農地であるため、立地基準上問題ありません。  
事業計画は、申請地に一般住宅を建築する内容となっています。  
上下水道は市の施設を利用し、雨水排水は敷地内浸透にて処理します。  
周囲に農地がないため、周辺農地への影響はありません。  
現地調査は、8月21日、午前9時10分頃に行いました。

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議長     | <p>調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。</p> <p>報告が終わりました。まず、番号２番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|        | <p>無いようですので、松本忠太委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号２番については許可することに決しました。</p> <p>次に、番号３番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、松本忠太委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号３番については許可することに決しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 金田廣衛委員 | <p>番号４番について、金田 廣衛委員の報告を求めます。</p> <p>議案第３号、番号４番について報告します。</p> <p>賃貸借により駐車場、資材置場として一時転用するための申請です。</p> <p>申請内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申請地は、那須塩原市役所塩原支所より西へ２.３キロメートルに位置しています。</p> <p>申請に至った経緯は、民間事業の建物新築工事に伴い、工事車両の駐車スペース及び資材置場が必要なことから今回の申請に至ったとのこと。</p> <p>申請地の立地状況は、申請地は、周辺農地の広がり１０ヘクタール未満の区域内にあるので、第２種農地となります。</p> <p>本件は、一時転用であるため、立地基準上問題ありません。</p> <p>事業計画は、申請地を駐車場及び資材置場とする内容となっています。</p> <p>雨水排水は敷地内浸透にて処理します。</p> <p>周囲に農地がないため、周辺農地への影響はありません。</p> <p>現地調査は、８月２０日、午前９時３０分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。</p>         |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号４番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、金田廣衛委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号４番については許可することに決しました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 松本忠太委員 | <p>番号５番について、松本忠太委員の報告を求めます。</p> <p>議案第３号、番号５番について報告します。</p> <p>売買により倉庫及び駐車場として転用するための申請です。</p> <p>申請内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申請地は、那須塩原市立埼玉小学校より北へ約１.２キロメートルに位置しています。</p> <p>申請に至った経緯は、譲受人は那須町において、冷暖房管理ダクト製作から施工までを営んでおり、那須塩原市内の工事受注増加に伴い、作業の効率化を図るため、製品を保管する場所、駐車場を確保するため、今回の本申請に至りました。</p> <p>申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第３種農地であるため、立地基準上問題ありません。</p> <p>事業計画は、申請地に倉庫及び駐車場を造成する内容となっています。</p> <p>雨水排水は自然浸透にて処理します。</p> <p>申請地が周囲農地より低いため、土砂及び雨水の流出はありません。</p> <p>現地調査は、８月２１日、午前１１時頃に行いました。</p> <p>調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。</p> |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号５番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、松本 忠太委員の報告は許可相当ですが、御異議ございません</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |



一戸養子委員

か。

《異議なしの声、多数》

異議なし多数と認め、番号5番については許可することに決しました。

番号6番について、一戸養子委員の報告を求めます。

議案第3号、番号6番について報告します。

売買により宅地分譲地として転用するための申請です。

申請内容は、議案書記載のとおりです。

申請地は、那須塩原市役所本庁舎より西へ約1.2キロメートルに位置しています。

申請に至った経緯は、譲受人は、不動産業を営む法人です。申請地は、生活環境が良く、通勤、通学の利便性が高く、需要が見込まれることから、分譲地として最適であり、今般の申請に至りました。

申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第3種農地であるため、立地基準上問題ありません。

事業計画は、申請地に宅地分譲地を3区画造成する内容となっています。

上下水道は市の施設を利用し、雨水排水は山砂敷きにて地下浸透処理とします。

申請地が周囲よりも低く、敷地内を造成し山砂を敷くため、土砂及び雨水の流出はありません。

現地調査は、8月21日、午前11時10分頃に行いました。

調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。

議長

報告が終わりました。

番号6番について、質疑、御意見はございますか。

《特に意見なし》

無いようですので、一戸養子委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。

《異議なしの声、多数》

異議なし多数と認め、番号6番については許可することに決しました。

番号7番について、神藤 芳定委員の報告を求めます。

神藤芳定委員

議案第3号、番号7番について報告します。

売買により資材置場として転用するための申請です。

申請内容は、議案書記載のとおりです。

申請地は、那須塩原市立西小学校より北西へ約1キロメートルに位置しています。

申請に至った経緯は、申請人は、建築用製材用品を製造しており、事業拡大に伴い、製材前後の木材保管場所が必要となったことから、製材工場に隣接している当地を求め、物搬効率の観点からも最適地として今回申請に至ったとのことです。

申請地の立地状況は、申請地は、周辺農地の広がり10ヘクタール以上の区域内にあるので第1種農地となります。

本件は、既存施設の敷地面積の2分の1を超えない範囲での敷地拡張のための転用であることから、立地基準上問題ありません。

事業計画は、申請地を資材置場とする内容となっています。

雨水排水は敷地内自然浸透にて処理します。

周囲にL型擁壁を設置し、土砂及び雨水の流出を防止します。

現地調査は、8月20日、午前10時15分頃に行いました。

調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。

議長

番号7番について、事務局から補足願います。

上野農地係長

番号7番について補足します。

本件は、県農業会議常設審議委員会諮問案件となるため、指令書の交付は、常設審議委員会からの答申日となります。以上です。

議長

報告が終わりました。番号7番について、質疑、御意見はございますか。

《特に意見なし》

無いようですので、神藤芳定委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。

《異議なしの声、多数》

異議なし多数と認め、番号7番については許可相当とし、常設審議委員会に諮問いた

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 樋江栄作委員 | <p>します。</p> <p>番号 8 番について、樋江栄作委員の報告を求めます。</p> <p>議案第 3 号、番号 8 番について報告します。</p> <p>使用貸借により一般住宅として転用するための申請です。</p> <p>申請内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申請地は、黒磯総合運動場より西へ約 1 0 0 メートルに位置しています。</p> <p>申請に至った経緯は、借主は市内のアパートに妻と住んでおります。これから家族が増え、今後育児や両親と高齢の祖父母の介護等を考え、新居を両親と祖父母の家の隣接した申請地に建築したいと考え本申請に至りました。</p> <p>申請地の立地状況は、申請地は、都市計画法上の用途地域内にある第 3 種農地であるため、立地基準上問題ありません。</p> <p>事業計画は、申請地に一般住宅を建築する内容となっています。</p> <p>上下水道は市の施設を利用し、雨水排水は敷地内浸透にて処理します。</p> <p>平坦地のため、土砂及び雨水の流出はありません。</p> <p>現地調査は、8 月 2 1 日、午前 1 0 時 5 5 分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、一般基準上も問題ないと判断し、地元調査員及び現地調査班としては許可相当として報告を終わります。</p> <p>議長 報告が終わりました。番号 8 番について、質疑、御意見はございますか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 一戸養子委員 | <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、樋江栄作委員の報告は許可相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号 8 番については許可することに決しました。</p> <p>次に、議案第 4 号「農業振興地域整備計画の変更について（編入関係）」を議題いたします。</p> <p>番号 1 番について、一戸養子委員の報告を求めます。</p> <p>議案第 4 号、番号 1 番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域への編入です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、黒磯文化会館より東へ約 1.7 キロメートルに位置しています。</p> <p>現地調査は、8 月 2 1 日、午前 1 1 時 2 5 分頃に行いました。</p> <p>申請人は、農地の保全のため、農用地に編入したいとのことです。</p> <p>申請人の経営状況は、申請人は、申請地の所有者ではなく、現在の借受人となっています。借受人の経営状況を説明します。農業経営者は認定農業者で、他に従事者が二人、合計三名で経営しております。主な作物は、米と野菜類を栽培しています。農業面積は、所有している田が 8 ヘクタール、畑が 8 アール、借りている田が 1 6.5 ヘクタール、畑が 3.5 アールであり、現状維持をしながら経営しています。</p> <p>申請地の利用予定としては、現在既に水稻 1.1 2 ヘクタールを作付けしており、賃借権の設定が令和 5 年 1 月 1 日から令和 1 4 年 1 0 月 3 1 日となっています。</p> <p>調査の結果、申請地は優良農地として保全する農地であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p> <p>議長 報告が終わりました。番号 1 番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>辻野岩男委員 確認なのですが、なぜ農用地から外れていたのか特別な利用はあるのですか。</p> <p>上野農地係長 農業振興地域整備計画については、農務畜産課が所管のため、農業委員会では詳しいお話はいただいております。以上です。</p> <p>議長 他に、質疑、御意見はございますか。</p> |
| 樋江栄作委員 | <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、一戸養子委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号 1 番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>番号 2 番及び 3 番について、樋江栄作委員の報告を求めます。</p> <p>議案第 4 号、番号 2 番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域への編入です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>申出地は、熊川公園より東へ約３５０メートルに位置しています。</p> <p>現地調査は、８月２１日、午前９時４０分頃に行いました。</p> <p>申請人は、農地の保全のため、農用地に編入したいとのことです。</p> <p>申請人の経営状況は、酪農を営んでおり、所有地、田６，０５７アール、畑２５，４９９アール、借受地、畑６４，６３６アールに飼料作物を作付けしております。</p> <p>申請地の利用予定としては、飼料作物を作付けする予定です。</p> <p>調査の結果、申請地は優良農地として保全する農地であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p> <p>議案第４号、番号３番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域への編入です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、那須塩原市立高林小学校より南東へ約９００メートルに位置しています。</p> <p>現地調査は、８月２１日、午前１０時頃に行いました。</p> <p>申請人は、農地の保全のため、農用地に編入したいとのことです。</p> <p>申請人の経営状況は、酪農を営んでおり、所有地、田１１８アール、畑８５６アール、借受地、畑１８１アールに飼料作物を作付けしております。</p> <p>申請地の利用予定としては、飼料作物を作付けする予定です。</p> <p>調査の結果、申請地は優良農地として保全する農地であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては 変更相当として調査報告を終わります。</p> |
| 議長     | <p>報告が終わりました。まず、番号２番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、樋江栄作委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号２番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>次に、番号３番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、樋江栄作委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号３番については変更相当として市長へ回答いたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 樋江栄作委員 | <p>次に、議案第５号「農業振興地域整備計画の変更について（除外関係）」を議題いたします。番号１番について、樋江栄作委員の報告を求めます。</p> <p>議案第５号、番号１番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域からの除外です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、栃木県立黒磯南高等学校より南へ約３００メートルに位置しています。</p> <p>除外を必要とする理由は、現在、市内の借家に家族で住んでおりますが、間取りも手狭で駐車スペースもなく、借家の所有者が高齢でいつまで借りられるか不透明であることから、新築を考えました。現在はおじが祖母と同居していますが、申請人の家族が近くに住むことにより、祖母の老後のサポートをするためにも、おじ所有の申請地を選び、今回の申請に至りました。</p> <p>現地調査は、８月２１日、午前１０時３５分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、除外後の転用は、他法令との調整の上、許可が可能であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p>                                                                                                                                                                                                          |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号１番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、樋江栄作委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号１番については変更相当として市長へ回答いたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 室井孝美委員 | <p>番号２番について、室井孝美委員の報告を求めます。</p> <p>議案第５号、番号２番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域からの除外です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、那須塩原市立南小学校より北へ３０メートルに位置しています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>除外を必要とする理由は、申請人は、昭和51年に現在の場所に住宅を建築して以来在住しています。申請地は、住宅と同時に周辺ブロック等で囲い使用してきました。この度、農地であったことが判明し、今回の申請に至りました。今後このようなことが無いようにしますとする始末書が添付されています。</p> <p>現地調査は、8月20日、午前10時50分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、除外後の転用は、他法令との調整の上、許可が可能であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 議長     | <p>報告が終わりました。番号2番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、室井孝美委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 一戸養子委員 | <p>異議なし多数と認め、番号2番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>番号3番及び4番について、一戸養子委員の報告を求めます。</p> <p>議案第5号、番号3番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域からの除外です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は那須塩原市立東那須野中学校より北へ約500メートルに位置しています。</p> <p>除外を必要とする理由は、申請人は、不動産業を営んでおります。那須塩原市では、住宅、宅地の需要が多くありますが、申請人が保有する物件を販売し、需要に答えるため、申請地で建売分譲を計画し、申請に至りました。</p> <p>現地調査は、8月21日、午前10時30分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、除外後の転用は他法令との調整の上、許可が可能であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p> <p>議案第5号、番号4番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域からの除外です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、東北自動車道黒磯板室インターチェンジより北へ約1キロメートルに位置しています。</p> <p>除外を必要とする理由は、申請地の所有者は、相続により農地を取得しましたが、農業はしておりません。申請人は、太陽光発電事業を主な事業として、エネルギービジネスを営んでおり、災害時の停電のリスクの対応に貢献して行きたいという一心で、除外の申請に至りました。</p> <p>現地調査は、8月21日、午前10時10分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、除外後の転用は他法令との調整の上、許可が可能であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p> |
| 議長     | <p>報告が終わりました。まず、番号3番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、一戸養子委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号3番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>次に、番号4番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、一戸養子委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 松本忠太委員 | <p>異議なし多数と認め、番号4番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>番号5番及び6番について、松本忠太委員の報告を求めます。</p> <p>議案第5号、番号5番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域からの除外です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、栃木県立黒磯南高等学校より南西へ約700メートルに位置しています。</p> <p>除外を必要とする理由は、申請人は、農業後継者として酪農業の家業を継いでいきたいと考えています。現在は車で約10分の距離のアパートに暮らしていますが、手狭になり、実家の隣接地に自宅を新築したいと思い今回の除外の申請に至りました。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>現地調査は、８月２１日、午前１０時４５分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、除外後の転用は他法令との調整の上、許可が可能であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p> <p>議案第５号、番号６番について報告します。</p> <p>農業振興地域整備計画の変更について、市長から意見を求められたものです。</p> <p>変更の目的は農用地区域からの除外です。申出内容は、議案書記載のとおりです。</p> <p>申出地は、那須塩原市立青木小学校より南西へ約８６０メートルに位置しています。</p> <p>除外を必要とする理由は、申請人は、令和６年に相続登記を行ったところ、申出地が農用地区域内の農地であることが判明しました。昭和５０年以前に、車庫を建築し、現在に至っております。土地の整理を行いたく、今回、非農地証明として、空中写真及び始末書が添付されております。</p> <p>現地調査は、８月２１日、午前９時２５分頃に行いました。</p> <p>調査の結果、除外後の転用は他法令との調整の上、許可が可能であると考えます。</p> <p>地元調査員及び現地調査班としては、変更相当として調査報告を終わります。</p> |
| 議長     | <p>報告が終わりました。まず、番号５番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、松本忠太委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号５番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>次に、番号６番について、質疑、御意見はございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>無いようですので、松本忠太委員の報告は変更相当ですが、御異議ございませんか。</p> <p>《異議なしの声、多数》</p> <p>異議なし多数と認め、番号６番については変更相当として市長へ回答いたします。</p> <p>次に、報告第１号「会長専決処分の報告について」を議題といたします。</p>                                                                                                                                                                                 |
| 上野農地係長 | <p>事務局の説明を求めます。</p> <p>報告第１号会長専決処分の報告について説明いたします。</p> <p>追加資料１２ページをご覧ください。</p> <p>県農業会議常設審議委員会に諮問し、許可相当の答申があったものについて、７月中に会長の専決許可処分をした案件は、５条許可が１件で、砂利採取法の許可日と同日許可としております。以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 議長     | <p>報告が終わりました。このことについて、御意見ございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>意見がないようですので、報告第１号を終わりにします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 織田局長補佐 | <p>次に、報告第２号「農地法第３条の３による届出の受理について（相続等による権利移動）」を議題といたします。事務局の説明を求めます。</p> <p>報告第２号農地法第３条の３による届け出の受理について（相続等による権利移動）を説明します。追加資料１３ページ、１４ページをご覧ください。</p> <p>この報告は、相続等が原因で農地の権利移動があった場合、農地法第３条の３の規定に基づき農業委員会に届出が必要とされております。</p> <p>７月の届出の状況につきまして御報告するものです。</p> <p>７月は相続を原因とした権利移動の届出を９件受理いたしました。</p> <p>いずれも相続後の耕作に支障はない、ということで、農業委員会によるあっせんを希望するケースはございませんでした。報告は以上です。</p>                                                                                                                                                                                             |
| 議長     | <p>報告が終わりました。このことについて、御意見ございますか。</p> <p>《特に意見なし》</p> <p>意見がないようですので、報告第２号を終わりにします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 上野農地係長 | <p>次に、報告第３号「農地中間管理事業の推進に関する法律第２２条の２による共有者不明農用地等の不確知共有者の探索の要請について」を議題といたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p> <p>報告第３号「農地中間管理事業の推進に関する法律第２２条の２による共有者不明農用地等の不確知共有者の探索の要請について」を御報告いたします。</p> <p>追加資料の１５ページをご覧ください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

|              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|              | <p>公益財団法人栃木県農業振興公社から最長40年（今回は18年9か月です。）の利用権を設定するため、共有者不明農地について、不確知共有者の探索の要請があったことから、報告するものです。</p> <p>なお、現在、登記簿上の所有者から本来の所有者である相続人を探索するため、住民票の写しや除票の写し、戸籍謄本、除籍謄本などについて、公用請求を行っているところですが、</p> <p>今後の手続きとしては、相続人の住所地を特定し同意をとるか、もし相続人が不明である場合、不明であることを確定させるため、2か月間の公示を行います。</p> <p>その後、公示期間満了になりましたら、一週間以内に公示結果を公益財団法人栃木県農業振興公社あて通知する予定です。以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                      |
| 議長<br>石崎清委員  | <p>報告が終わりました。このことについて、御意見ございますか。</p> <p>今の説明は、分かるようで分からないのですが、要するに、土地の所有者が分からないということの説明ですよね。そういう説明で依頼があったことに関して対応するということですか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 上野農地係長       | <p>共有者と思われる人が一名以上存在する場合、バンク法に基づいて探索依頼があるというような状況になってございます。</p> <p>今回については、15ページの資料のとおり、3筆それぞれ登記上の名義人、登記上の所有者については、明らかに死亡しているだろうと思われる状況になっています。</p> <p>ちなみに、一番上の整理番号1番の方については、生まれが安政です。ですので、今現時点で生きているはずがないと、で、それが登記簿に載ったままになっているのですね。なので、それを誰も相続していない、登記上誰も相続していないという状況になっている。そういった土地を宙ぶらりんにしておくと、権利が設定できないんですね、貸し借りの権利であったり、売買の権利であったりそういったものが設定できないことから、バンク法と農地法それぞれに所有者不明農地に対しての探索という規定がございます。1名でも共有者と思われる人物が判明している場合にはバンク法を使う。で、誰も判明していない、子孫が分からない、という状態の場合には、農地法を使う。規定としては使うとなっています。今回につきましては、バンク法を使っの探索、で、その探索について今現在こういう探索の申し出があって、探索を行っていますよ、という報告をさせていただいたということです。以上です。</p> |
| 石崎清委員        | <p>その探索は、農業委員会がやるのか、農業公社がやるのか、農務畜産課がやるのか、市役所がやるのか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 上野農地係長       | <p>これも法律に規定されておりまして、農地法に規定するものと、今回の場合ですとバンク法です。バンク法に規定するものについては、借りたいよという人が農地中間管理事業の事業者、栃木県農業振興公社あてで、こういうことがあるので、調べて欲しいというような申し入れをしました。で今度、県の農業振興公社から市の農業委員会あてに探索の依頼があると、で、この探索については事務局が行うということになってございます。以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 議長<br>槌江栄作委員 | <p>他にございますか。</p> <p>ちなみにこれって、見つかった場合、先ほどの見つからなかった場合、権利関係は、今回の探索をしてくださいねと言ったところに権利が最終的に集約化されることになるのか、その辺はどうなるのですか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 上野農地係長       | <p>農地法もそうですし、バンク法もそうなんですが、探索を行って、先ほども説明したとおり、相続人が全部分かった場合、全部分かった場合には、農業委員会で同意書を取ります。で、同意書を取って、全員が同意すれば、そのまま農地中間管理事業に権利設定ができるというような形になります。但し、一人でも反対した場合は、こちらに書いてある不明の場合と全く同じで、農業委員会が2カ月間公示を行うこととなります。で、公示を行ってその間に不服申し立てが無い場合、要は、この土地について自分で耕作すると、所有者が、私が耕作するよというような、何か話がないかぎり、は、公示期間が満了した段階で、農地中間管理機構は権利設定を行うことができるというような法律の規定になっております。で、中間管理機構が借りたものを権利の設定を受けるもの、申し出人の方で今度中間管理機構と契約をして、いくらという形の賃貸借を結ぶというような形になってございます。</p>                                                                                                                                                           |
| 槌江栄作委員       | <p>その場合、所有権でどうなるんですか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

|        |                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 上野農地係長 | 所有権自体は、登記上の所有権のままになっています。要は、貸し借りの権利のみ設定できる。で、所有権自体は、この登記上のままになります。あくまでも、農地の場合であって、農地中間管理機構が、借受をできる土地であって、この公示まで終わったものについては、中間管理機構が設定をできると、権利の設定をできると、但し、所有権については、不動産登記法で、昨年改正になりましたけど、改正になった日から、３年以内に相続の登記をしないとペナルティがあるということになってございます。以上です。 |
| 議長     | 他にございますか。<br>《特に意見なし》<br>意見がないようですので、報告第３号を終わりにします。<br>以上で 全ての議事が終了いたしました。<br>慎重にご審議いただきありがとうございました。<br>これをもちまして、那須塩原市農業委員会第２７回総会を閉会いたします。                                                                                                  |

本議事録が正確であることを証するため、ここに署名する。

議事録署名人

議席番号

4 番

---

議席番号

5 番

---